

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		精神障害者地域生活支援センター運営				所管	健康部 保健予防課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	183	計画事業名	精神障害者地域生活支援センター運営			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり							[事業開始] 平成16年度 [終了予定] - 年度	
		[小 柱] (5)障害者の地域生活を支える支援の充実								
		[施策] ①相談支援体制の充実								
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区精神障害者地域生活支援センター事業実施要綱					
	事業対象	直接の対象 : 台東区に在宅・在勤・在院の精神障害者やその保護者等 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	地域で生活する精神障害者の日常生活の支援として、日常的な相談への対応や地域交流活動等を行うことにより、精神障害者の社会復帰及び自立と社会参加の促進を図る。								
事業内容 [29年度]	【相談支援事業】 ・精神障害者やその保護者、区民からの精神保健福祉に関する相談や、日常生活全般に関する相談業務を行う。 【地域活動支援センター事業】 ・精神障害者の日常生活の課題に対して援助を行うとともに、生活機能や対人関係に関する指導・訓練等を行う。 ・精神障害者の生活力を高めるための創作的活動、社会との交流を促進できるような場の提供を行う。									
委託の有無	全部委託		委託内容	特定非営利活動法人 台東メンタルコミュニティに事業運営の全てを委託する。						
補助金の有無	国・都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率		
	活動指標	開所日数		日	292	286	283	288	290	99.3%
		成果指標	年間利用延べ人数		人	10,319	8,841	9,052	9,915	8,900
	登録者数		人	303	270	284	298	280	106.4%	
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)				36,186		36,186		36,186
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				1,604		1,783		2,514
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				36,187		36,187		36,187
		総経費				0		0		0
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				37,791		37,970		38,701
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0		0		0		
一般財源 (区負担額)				9,927		11,400		16,566		
前回評価から29年度に改善した事項		他の民間事業所との連絡会を開催するなど、基幹型支援センターとしての役割を徐々に果たしてきている。								
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	精神障害者の日常生活の支援や相談への対応を担う機関であり、ニーズは増加している。							
	効率性	3	地域生活支援センターの運営をNPO法人に委託することで、専門職員による効率的で手厚い支援を行っている。							
	手段の適切性	4	地域生活支援センターを区が直営で運営していくことは困難であり、現状の事業委託による方法が適切であると考えている。							
目的達成度	4	同センターが24年度末に移転したことにより、25、26年度と登録者が減少傾向であったが、現在の場所での運営が定着してきたため、27年から継続的に登録者数が増加している。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
地域で生活する精神障害者の支援について、中核的な役割を担っている地域生活支援センターは必要不可欠なものである。一方で、基幹型として他の事業所の相談役を担っているため今後は区内の支援体制の充実を図るための方策を検討していくことが求められている。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		